

外旭川病院だより

vol. 19

2026年1月号

理 念

人間を大切にする企業風土をつくり
人間を幸せにする企業を目指します

指 針

1. 何事にも積極的に挑戦します
2. 創造力を働かせ、新しい価値を創っていきます
3. 地域と共に生き、地域に貢献できることを喜びとします

基本方針

1. 医療人としての自覚を持ち患者さんの命と尊厳を守ります
2. 患者さんの人権とプライバシーを最大限に尊重します
3. 地域社会の一員として地域の医療・福祉の充実に努めます
4. 思いやのある医療と快適な療養環境を目指します
5. 自己研鑽に努め質の高い医療を提供します

理事長挨拶

令和7年4月1日より医療法人惇慧会理事長になりました穂積憲と申します。私は平成28年より外旭川サテライトクリニックで歯科科長として微力ながら地域の皆様のお役に立てるように、試行錯誤を重ねながら日々奔走して参りました。今後は理事長職と兼任することになりますが、より一層精励する所存です。

当法人は中心である外旭川病院が昭和63年に現在ある外旭川地区へ移転した後、病院を中心に医療、介護の分野で地域貢献に努めながら発展して参りました。



医療法人惇慧会
理事長 穂積 憲

しかし近年の不況の波が医療業界にも押し寄せてきており、現在全国の病院の経営赤字は大変深刻化しております。人口の減少に伴う患者さんの減少や従業員の人材不足、物価上昇や人件費の高騰による支出の増加などが原因で令和6年度の調査によると病院の半数以上が赤字経営とのことで、多くの病院で経営が立ち行かなくなる危機に瀕しています。この様な逆風下での理事長就任ではございますが、「人間を大切にする企業風土をつくり人間を幸せにする企業を目指します」という当法人の理念の下、これまで以上に質の高い医療サービスの提供を継続しながら地域医療を守り、患者さん及び従業員に信頼され安心をお届けできるように心がけていきますので何卒よろしくお願い申し上げます。

01 事務部 庶務

支えあいに感謝して みんなで作る勤怠管理

私の主な業務は、労務管理や様々な事務処理を担当しています。その中でも、入退職や休業される方への必要書類や制度の説明、昨年9月から稼働した勤怠管理システムの稼働やアプリに正しく反映されているかを確認、修正する作業を毎日行っています。

以前の勤怠管理は、申請された内容を手入力しており、有給休暇や残業、代休取得などの管理は別々に複数名で行っていましたが、全て勤怠管理システムで集約され、より正確に管理できるようになりました。このような勤怠管理は病院に合った管理システムを時間をかけて作り上げた法人・病院職員、また職員一人ひとりの正確な申請や打刻、複雑なスケジュールを管理し、申請内容を確認・承認する管理者の方々があってこそ成り立っていると思いますので、私自身も様々な場面で協力していただいている事に感謝して今後も仕事に励んで参りたいと思います。（遠田裕美）

02 栄養科 ボトル洗浄

見えないところで支える 患者さんの“食”的安心

当院では、濃厚流動食の患者さんは約170名います。流動食とは、噛む力や飲みこむ力が弱くなり、口から食べられなくなったときに、鼻やお腹からチューブを使って液体の食事を直接入れることです。ボトルは一人ひとりの患者さん専用で、毎日安全に使えるよう、細心の注意を払って洗浄・消毒をしています。

洗浄作業は、専用の洗浄機を使いながらも、人の手による丁寧な確認が欠かせません。まずは、ボトル使用後すぐに回収し、ボトルとチューブを分けます。それぞれ専用の機械で高温で洗浄後、乾燥します。乾燥が終わった後は、ボトルにチューブを巻く作業があります。チューブは、調理師が作業中するときはほつれないよう、病棟で患者さんに接続するときは、ほどきやすいように工夫をしています。

すべての工程で、清潔・安全・確実を守ることが私たちの使命です。一見すると、単純な繰り返し作業ですが、この積み重ねが患者さんの安心と医療の質を支えています。調理師や管理栄養士と連携しながら、日々、見えないところで患者さんの食事環境を整えていることに誇りを持ち、業務にあたっています。（成田美里）

EVENT

第29回外旭川病院地域講演会を開催しました

令和7年10月23日（木）、外旭川病院5階ホールにて「第29回外旭川病院地域講演会」が開催されました。講師は外旭川サテライトクリニック薬剤師の佐々木龍介さんで、「これまでの糖尿病 これからのダイアベティス」と題し、地域住民やケアマネジャー、医療相談員など約30人が参加しました。

講演では、新しい糖尿病治療薬の特徴や治療の目標について解説がありました。血糖値のコントロールにとどまらず、健康な人と変わらない生活を目指すため、糖尿病という言葉に代えて「ダイアベティス」と呼び、偏見や否定的な印象をなくす動きがあることも紹介されました。

講演後には、「糖尿病は遺伝するのか」「新薬の副作用はあるか」など多くの質問が寄せられました。佐々木さんは「遺伝の影響もあるが、家族の食習慣や生活習慣も関係する。薬の効果を高めるには、主治医の指導を守り、継続的に治療することが大切」と説明しました。

今後も地域の皆さんに向けて、さまざまなテーマで講演会を開催してまいります。



当施設は広面の大学病院から徒歩約6分の所にあります介護付有料老人ホームです。50名の入居者様を介護、看護、リハビリ、給食、事務と専門スタッフが皆様の生活をより良いものに出来るようサポートしております。日々、顧客サービスの質向上に加え職員がやりがいを持って働くという事も追及しており、新たに今期はレクレーション委員会を立ち上げました。職員から様々なアイデアを募り入居者様の日々の生活に、より潤いが出るように考え実行しています。その中でも定着したのが「ほのかフェ」です。月に一度、午後のひと時にカフェライクなホールへ集まって頂き、月ごとに変化を加えた飲み物やお菓子を提供し、



カフェ風の音楽を流しながら、おしゃべりを楽しんでいた
だいております。お洒落をして参加して下さる入居者様や
この機会を凄く楽しみにしてくださっている方も多く、職
員も試行錯誤しながらも入居者様の笑顔を何よりの喜び
に、活き活きと対応させていただいております。



介護付高齢者優良賃貸住宅
 ほのか

所在地：秋田市広面字糠塚102-1
電話番号：018-884-7736
居室数：50室（全室個室）
入居一時金：不要
職員体制：24時間スタッフ常駐



イラストは当施設スタッフが
心をこめて描きました

新しいメンバーの声

3病棟 介護士 G.Eさん

勤務して半年、日々の業務の中で多くの学びと気づきをいただいております。人はどのように生きたいのか、ご家族の願い、患者様の思い、職員それぞれの想い。一つ一つを大切にしながら、今自分にできることを心を込めて努めています。人生はあつという間です。だからこそ、この職場を最後の場とし、温かい気持ちを胸に、誠実に歩み続けてまいります。今後ともよろしくお願ひ致します。

診療技術部 検査科 N.Tさん

4月から検査科で勤務しています。前の職場では心電図や超音波検査など患者さんを検査する生理検査を担当していました。現在は血液や尿、便などを検査する検体検査を行っています。検体検査に携わり感じたことは精度管理の重要性です。採血の仕方や検体処理、機器や試薬の管理、データ管理などあらゆることが正しく行われないと正しい検査結果を出すことが出来ません。頭では分かっているのですが不慣れな作業も多く、毎日のように打ちのめされ、フォローしてもらつてばかりの日々ですが、正しい検査結果を出すためにもう少し力をお借りし精進して参ります。病院のこともわからないことが多くご迷惑をお掛けしますが、これからもよろしくお願ひします。

感染症について

外旭川病院 感染管理認定看護師

水澤 肇

皆さんは感染症と聞いて何を思いつきますか？

やはり新型コロナウイルス感染症でしょうか？2020年に国内で初めて感染が確認されてからもう5年が過ぎました。相変わらずの感染力の強さ、感染した時の重症化リスクは続いています。

コロナウイルスで亡くなった方は2024年8月までに13万2000人で50代以下は3583人で80台以上は10万720人となっています。（人口動態統計より）

こんなに危険な感染症が身边に発生することは近年ほとんどありませんでした。改めて感染症の怖さを思い知らされました。私たちが感染症にかかるリスクを下げるためにはどうしたら良いでしょうか？

01. 体の中に病原菌を入れないこと

手洗い：流水と石鹼で30秒間手をこすりあらいすることで手についた病原体のほとんどを除去することができます。また目に見える汚れがない場合アルコールの入った手指消毒薬で擦式消毒を行うのも非常に効果的です。



正しくマスクを着用する：鼻を隠し、あごの下までマスクでしっかりと覆う。マスクの種類は不織布のマスクで顔のサイズの合ったものを選びましょう。



02. 人込みをできるだけ避ける

たくさん人のいるところで換気が悪い場所はウイルスの量が多くなり感染するリスクが高くなります。人込みは出来るだけ避けマスクを着用しましょう

03. 体調の確認をしましょう

朝起きたら自分の体調を確認しましょう。のどの痛みや咳、おなかの調子が悪い場合、無理に会社や学校に行かず近医を受診することで、自分に近い人に移してしまうのを防げます。



最後に

ワクチン接種で防げる感染症もあります。自身の体調を確認しかかりつけ医に相談して受けられるワクチン接種をご検討ください。



医療法人 惇慧会
外旭川病院

診療科目/内科、皮膚科、リハビリテーション科
病床数241床（療養病棟 207床、緩和ケア病棟34床）



発行：医療法人 惇慧会 外旭川病院 広報・地域交流委員会
所在地：〒010-0802 秋田市外旭川字三後田142 TEL：018-868-5511
WEB：https://jkk-sotohp.or.jp/sotohp/